

松山市のまちづくり

令和7年1月15日

松山市 都市整備部

目次

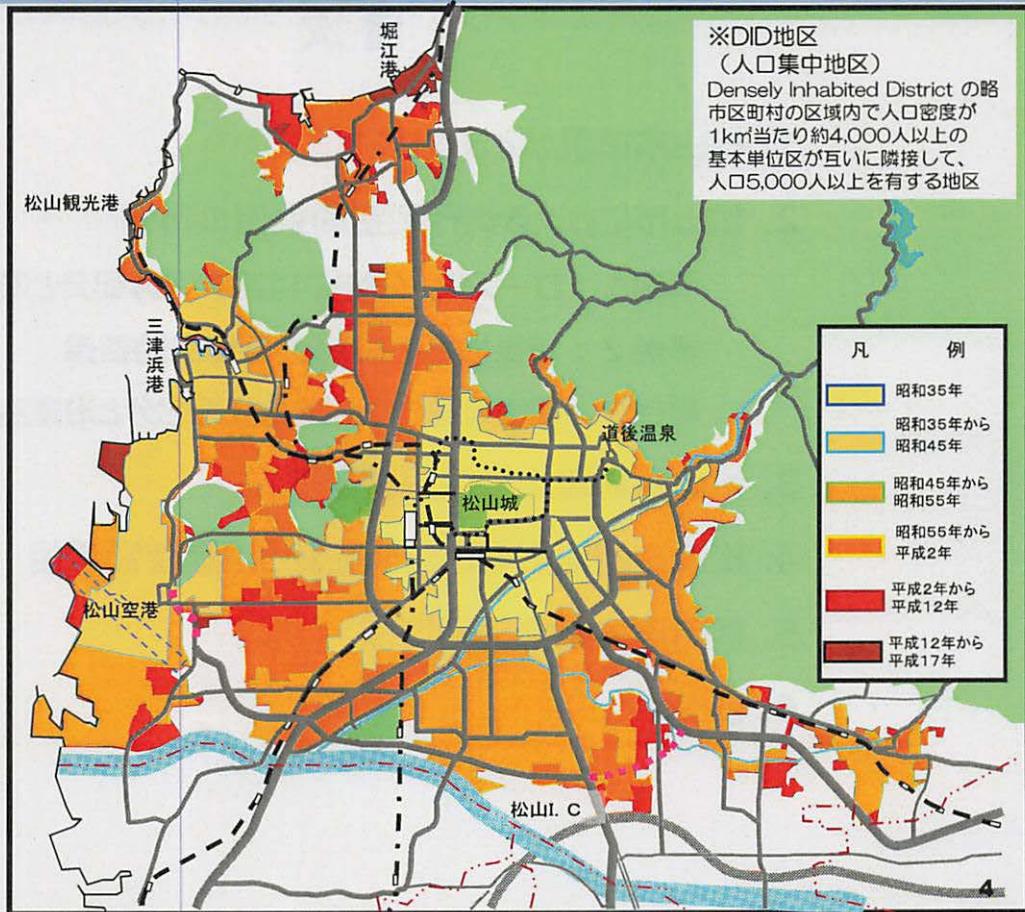
- 1. 松山市の現状とまちづくり**
- 2. 松山市における歩行者空間整備の事例**
 - 事例1：ロープウェイ通りの道路空間再配分と景観整備
 - 事例2：道後地区における歩行者空間整備
 - 事例3：花園町通りの道路空間再配分と沿道空間活用
- 3. 松山駅周辺土地区画整理事業**
- 4. 松山市駅前広場の空間改変と沿道空間活用**
- 5. 都市再生緊急整備地域**
- 6. まとめ**

1. 松山市の現状とまちづくり



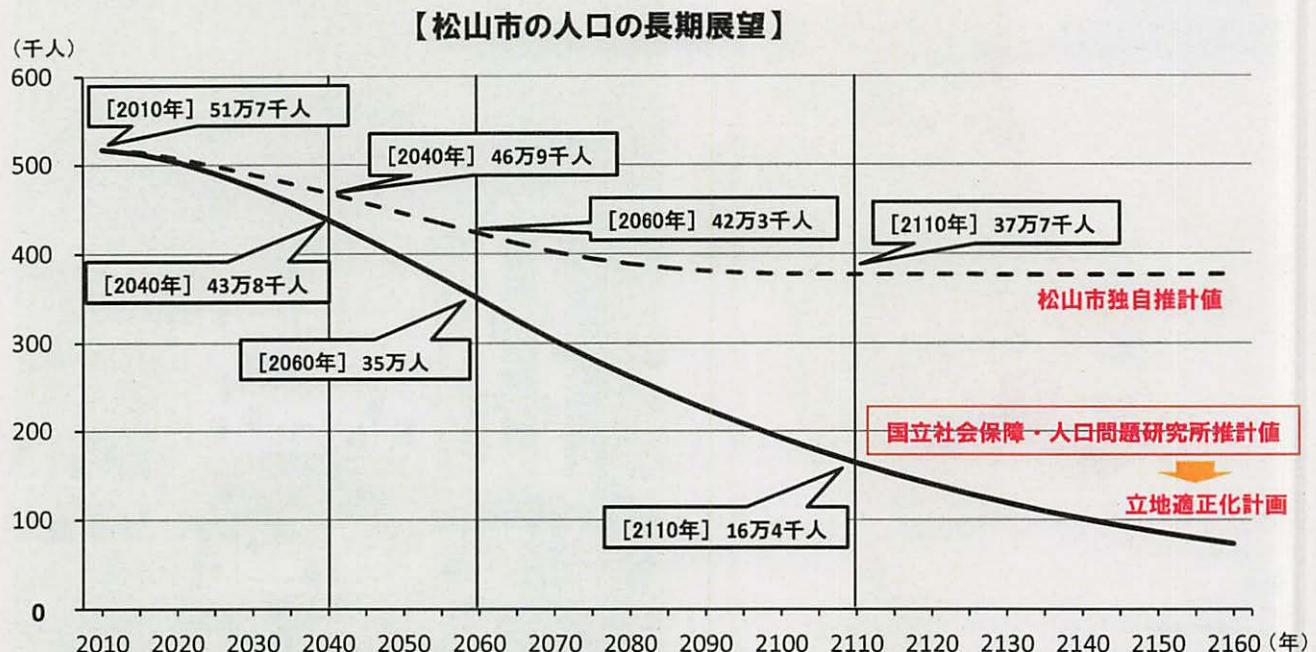
1 松山市の現状とまちづくり

1-1 松山市の市街地の拡大



1 松山市の現状とまちづくり

1-2 松山市の人口



※「松山市 まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の表現を一部加工

まちづくりの方向転換

これからの都市づくり

都市を取り巻く状況が様々に変化している中で、都市づくりの目標すべき方向も変換を必要とされています。



発展とともに拡大・拡散する都市

これまでの問題

- ・人口減少時代の到来
- ・少子高齢化の進展
- ・寂しさを増す寂政状況
- ・難燃や防災対策の問題

目指すは

コンパクトで質の高い都市



効率的で効果的な都市経営 松山らしい愛着を感じられる都市形成

これからの課題

- ・都心の質を高める
- ・都市の機能を集積する
- ・市街地の振興を図る
- ・公共交通の利便性を高め

1 松山市の現状とまちづくり

1-3 集約型のまちづくり

目指すべきまちの姿

将来都市構造

松山が目指す都市のイメージを
都市構造図として表しています。



地域生活拠点

地域の主要駅の周辺や、地域と地域を結ぶ沿道を、地域の生活の拠点となるエリアとして位置づけたもの



集約型都市（都心部や地域生活拠点）形成のキーポイント

Point
1

居住地、住居のターゲットと場所

Point
2都市空間におけるモビリティの位置づけ
交通機能と沿道利用歩行者・自転車（遅い交通）の取り扱いが
大切Point
3

景観、デザイン

都市空間の改変による活性化や暮らし
やすさを目指すPoint
4

市民参画

1 松山市の現状とまちづくり

1-5 都市機能を高める拠点とネットワーク



平成12年から、歩いて楽しい歩きたくなる都市の拠点・ネットワーク整備を継続